

競争入札設計図書等に関する回答書

2023年12月14日

公立大学法人会津大学
理事長 東原 恒夫

工事番号	第2314-0-21号
工事名	会津大学 ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点整備（建築）工事
質 問 事 項	
<p>1. 経費工種は、公共建築（R5. 3. 29 改定）か公共建築（H28. 12. 20 改定）のどちらでしょうか。</p> <p>2. 本工事の積算において共通費の算定基準は、国土交通省大臣官房長官官舎部の「公共建築工事共通費積算基準（令和5年度版）」に準拠しているものと考えてよろしいでしょうか。</p> <p>3. 金抜設計書 P45 代価表 0002 について 「AD-3 用鉄骨下地 95.8m」とありますが、95.8mは㎡当たりの数量でしょうか。 もしくは、総数 18.9 ㎡ に対する数量となるでしょうか。</p> <p>4. 経費工種は公共建築 R 5 年 3 月 2 9 日で宜しいでしょうか。</p> <p>5. 設計内訳書 9 ページ内部仕上足場及び内部仕上足場（手すり先行方式）にて掛払い手間のみ記載となっております。足場材基本料及びリース料は別途協議可能でしょうか。</p> <p>6. 図面 No. A-06 10 施工条件にて撤去、改修工事は制限有り」と記載がありますが、どの程度の制限になるかご指示願います。</p> <p>7. 工事車両駐車場、資材置き場、建設発生土について構内と記載ありますが、場所及び範囲についてご指示願います。</p> <p>8. 別途工事との工程調整を行った結果、工期内で施工ができない場合は工期延長の協議可能でしょうか。</p> <p>9. 代価表にて採用した刊行物の名称及び出版時期をご指示願います。</p> <p>10. 設計書頁 23 強化ガラスですが、「シーリング、清掃共」と記載されています。 適用されると思われる「公共建築工事積算研究会参考歩掛り」では、別途加算するとされています。 単価に加算されているシーリングの種別と㎡あたりの数量をご教示願います。</p> <p>11. 防火上主要な間仕切りの記載がありませんが、不要でしょうか。</p> <p>12. 本工事の補正について 時間外労働時間を短縮するための官庁官舎工事市場単価補正の該当工事かをご教授願います。</p>	

13. 解体工事の排ガス対型について

使用される空気圧縮機の排出ガス区分は第1次基準値のものを使用しているか、第2次基準値のものを使用しているかご教授願います。

回 答 事 項

1. 公共建築工事共通費積算基準（令和5年改定）で算出しています。

2. 貴見のとおりです。

3. 総数 18.9 m²に対する数量です。

4. 貴見のとおりです。

5. 内部仕上足場の単価については、設計書に誤りがあります。
次のとおり修正します。訂正公告をご確認願います。

【誤】

名称	摘要	数量	単位	備考
内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場 階高 4.0m以下	497	m ²	<u>B0-131526 231115A+8 標準</u>
内部仕上足場 (手すり先行方式)	掛払い手間 枠組棚足場 階高 4.0m超 5.0m 未満	196	m ²	<u>B0-131527 231115A+8 標準</u>

【正】

名称	摘要	数量	単位	備考
内部仕上足場	掛払い手間 階高 4.0m以下 <u>供用 1 日 賃料</u> <u>基本料 修理費</u> <u>含む 平家用</u>	497	m ²	<u>代価表 0028</u>
内部仕上足場 (手すり先行方式)	掛払い手間 階高 4.0m超 5.0m 未満 <u>供用 1 日</u> <u>賃料 基本料 修</u> <u>理費含む 平家</u> <u>用</u>	196	m ²	<u>代価表 0027</u>

6. 学内行事や試験（共通テストを含む。）などが該当しますが、各々の行事で1～2日程度を想定しています。

7. 工事車両の駐車場、資材置場については、西駐車場を想定しています。
また、建設発生土については、改修建物周辺及びグラウンド等を想定しています。

8. 会津大学工事請負契約約款第18条及び22条に基づき、必要に応じて協議の対象とします。

9. 福島県設計資材単価等決定基準に基づき、算定しています。
10. ガラス単価には、シーリングと清掃が加算されています。単価に加算されているシーリングの種別は、シリコン系1成分形です。
なお、 m^2 当たりの数量は、2.23 m^2 で算定しています。
11. 不要と考えています。
12. 建築改修工事特記仕様書(5)、「12 特別措置に基づく市場単価の補正」に記載のとおり、適用しています。
13. コンクリート撤去に使用しているコンクリートブレーカーの空気圧縮機については、可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 7.5~7.8 m^3 を想定しており、排出ガス対策は第1次基準値の適用と考えています。